

技術的対話による企画競争の対話プロセスの公表

調達方法	技術的対話による企画競争
調達件名	令和5年度 マイナポータル新フロントの改善及び運用に関する調達仕様書概要案
契約予定事業者	シンプレクス株式会社
調達部局等	デジタル庁国民向けサービスグループ
公告日	令和5年1月30日
説明会	令和5年2月3日
企画提案書提出期限	令和5年2月24日 ※契約予定事業者からの提出日
1次審査期間	令和5年2月27日～3月7日（8日間）
技術対話期間	令和5年3月13日～4月4日（22日間）
改善提案書提出日	令和5年4月12日 ※契約予定事業者からの提出日
最終決定日	令和5年4月20日
仕様書確定版提出日	令和5年4月20日 ※契約予定事業者への提示日
契約日	令和5年5月1日頃

《1次審査・最終結果》

事前審査 （1次審査）	<p>参加事業者数 8社（合格3社、不合格5社）</p> <p>A社 総合点 202点（適合） 対話対象者 B社 総合点 194点（適合） 対話対象者 C社 総合点 177点（適合） 対話対象者 D社 総合点 157点（適合） E社 総合点 154点（適合） F社 総合点 147点（適合） G社 総合点 87点（適合） H社 総合点 19点（適合）</p>
対話後の審査 （改善提案書）	<p>事業者数 3社</p> <p>結果 シンプレクス株式会社 総合点 211点 優先交渉権者 B社 総合点 130点 交渉権者 C社 総合点 118点 交渉権者</p>
最終の技術的対話	<p>優先交渉権者 シンプレクス株式会社と最終の交渉等の結果、合意が出来たため、契約予定事業者とする。</p>

《 シンプレクス株式会社との技術的対話の過程 》

技術的対話の時期・回数	令和5年3月17日～4月13日まで4回実施
企画提案書への改善要望	連携システム構造、現状の開発ニーズを追加の観点としてお伝えしたうえで、最適なシステムアーキテクチャを再検討いただくように改善要望をおこなった。 また、開発プロセス、体制についても上記観点踏まえ追加検討いただくよう要望した。
事業者からの改善可否等	可
事業者からの自発的な改善	システムアーキテクチャについて、技術的な実現見通しが立ち、連携システムを保守する事業者との責任分界点が明瞭となっている提案をいただいた。 開発プロセス、体制について、弊庁の体制を踏まえた内容で改善案を提案いただいた。

《 その他 》

デジタル庁評価	仕様書へ網羅的に記載が難しい複雑なシステム構造や開発ニーズを対話の中で共有し、双方納得の上、提案書及び仕様書を完成することができた。新規事業者が過去の知見を豊富に持つ事業者と公平に競争した上で選定されたことなどから、技術対話の有効性はあったと思慮
---------	---

以上